



# 地域子育てネットワークだより

発行／兵庫県子育て応援ネット推進協議会事務局

650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県県民生活部男女青少年課

E-MAIL : [daniioseishounen@pref.hyogo.lg.jp](mailto:daniioseishounen@pref.hyogo.lg.jp) 電話 : (078) 341-7711 (内線 2753)

令和4年12月号



## 「家族の日」写真コンクール受賞作品決定!

第15回「家族の日」写真コンクールの受賞作品が決定しました。Instagramも合わせ783作品のご応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。20の受賞作品のうち、最優秀賞と優秀賞4作品をご紹介します。全受賞作品はHPでご紹介しています。受賞された皆様おめでとうございます!

●HPはこちら [https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk17/ac15\\_000000451.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk17/ac15_000000451.html)



### ★最優秀賞★

### ★優秀賞★

「コメントだけよっちゃったーズ」



高岡けい子さん



「夏の思い出」  
松政亜美さん



「元気に育て」  
@ckmcmkcさん



「初孫誕生!」  
猪之奥康仁さん



「家族の時間」  
田中達也さん



## 子どもの冒険ひろばであそぼう

兵庫県ではNPOや青少年団体・グループと協働し、県内各地で開設しています。今年度は神戸地域7か所・阪神南地域4か所・阪神北地域4か所・東播磨地域4か所・北播磨地域4か所・中播磨地域2か所・西播磨地域3か所・但馬地域1か所・丹波地域1か所・淡路地域5か所で開設していて、幼児や小学生を中心に、四季の変化を感じながら思いのまま遊ぶことができ、大人も子どもを見守りながら、コミュニケーションの場になっています。詳細は兵庫県青少年本部HPへ

[https://seishonen.or.jp/honbu/?page\\_id=7787](https://seishonen.or.jp/honbu/?page_id=7787)



## 子育て応援ネットの活動紹介

新温泉町子育て応援ネットワークでは、「あいさつ・そうじ・あとしまつ」を心掛け、定期的な登下校時のパトロールを実施し、子どもたちへの声かけ・見守りが日常として定着できる環境づくりに取り組んでいます。

また、公民館と連携して、小学生を対象にした**学校ではできないような活動**、地域の特色や**伝統文化を活かしたイベント**を行っています。

今年度も教育講演会を開催し、子どもたちにとって、**親や家族が笑顔でいることの大切さ**をご講演いただきました。

年度末には、年間の活動を掲載した広報誌「かがやき」を全戸配布して、私達の活動を紹介し、地域の方々へ協力と支援をお願いしています。

新型コロナウイルス感染症の影響で不安な日々の中、子どもたちの**笑顔があふれる地域づくり**を目指してこれからも活動していきたいと思えます。

新温泉町青少年育成推進協議会 会長 田中篤幸



## まちの子育てひろばの活動紹介

洲本市社会福祉協議会『まちの子育てひろば』は、**就園前の親子対象**の【まちの子育てひろば】を第2火曜日に、**妊娠中の方と1歳半までの子ども対象**の【プレママ&ベビーくらぶ】を第3火曜日に、いずれも10時から11時30分まで、やまて会館2F 児童センターで開催しています。

コロナ禍の現在は15組の予約制にして親子ヨガ、リトミック、ベビーマッサージなどの**親子ふれあいあそび**を行っています。水あそび、ミニ運動会、クリスマス会などの季節の行事は特にたくさんの親子が参加して、**とても賑やかな雰囲気**です。



地域のボランティアの皆さんに講師の依頼をしたり、小学生との交流などもあり、島外からの**移住者が増えている洲本で、地域とのつながりを感じながら**、子育てをするママ達の交流と息抜きの場にもなれば嬉しいです。



洲本市社会福祉協議会

まちの子育てひろば担当 齊藤 あんり

問い合わせ先：☎0799-26-0022



連載  
第160回

## インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行に備えよう



県立こども病院名誉院長 中村 肇

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症は**異なるウイルスによる感染症**ですが、この2つの病気が同時に流行すると、熱を出した子どもが小児救急外来に殺到し、通常の小児科診療が行えない状態になります。そのような事態を防ぐには、**ワクチン接種**が最も効果的です。

インフルエンザワクチンは、流行が始まるまでに接種を完了させておく必要があり、**早めの接種**をおすすめします。また、新型コロナワクチンについては、現在5~11歳の子どもたちに対して小児用ワクチンの接種が実施され、10月末からは6か月以上の乳幼児への接種が開始されています。

接種後の発熱や痛みなどを心配されておられる保護者も多いと思いますが、**5~11歳用ワクチンの副反応は12歳以上用ワクチンに比べて少ない**ことがわかってきました。加えて、インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンの**同時接種も可能**で、積極的にワクチン接種を受けることを検討してください。